



平成19年12月14日

各位

東京都世田谷区代沢五丁目2番1号
東邦薬品株式会社
代表取締役社長 濱田 矩男
(東証第一部 コード番号8129)
問い合わせ先
執行役員
経営企画室長兼広報・IR室長
石井 護
(電話 03-4330-3732)

簡易株式交換による連結子会社・(株)幸耀の完全子会社化に関するお知らせ

当社は、連結子会社である株式会社幸耀（本社：香川県高松市）を、平成20年2月1日をもって簡易株式交換により完全子会社とすることについて、本日（平成19年12月14日）の取締役会で決議をいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

東邦薬品株式会社を核とする「共創未来グループ」は、医薬品等の流通企業集団として「全ては健康を願う人々のために」のコーポレート・スローガンの下、グループ全体の経営資源の積極的な活用により、グループシナジーの最大化に取り組んでおります。

今般、当社は、連結子会社（当社の株式保有比率：59.09%）である株式会社幸耀が培ってきた地域に密着した営業基盤の機能を大切に保持しつつ、流通機能の機動力アップ、意思決定の迅速化などにより、一層の関係強化とグループ企業価値の最大化を図ることを目的として、株式交換により株式会社幸耀を完全子会社化することを決定いたしました。

2. 株式交換の要旨

(1) 株式交換の日程

①平成19年12月14日	株式交換決議取締役会
②平成19年12月17日	株式交換契約締結
③平成20年 1月18日（予定）	株式交換契約承認臨時株主総会（株式会社幸耀）
④平成20年 2月 1日	株式交換の予定日（効力発生日）
⑤平成20年 3月 中旬（予定）	株券交付

(注) 本株式交換は、東邦薬品株式会社については、会社法第796条第3項の規定に基づき、簡易株式交換手続きにより株主総会の承認を得ないで行う予定です。

(2) 株式交換比率

	東邦薬品株式会社 (完全親会社)	株式会社幸耀 (完全子会社)
株式交換比率	1	1. 8 1 1

(注) ①株式の割当

株式会社幸耀の株式1株に対して、当社の株式1.811株を割当交付いたします。

なお、割当てる株式の数に、1株に満たない端数が生じた場合には、会社法第234条の規定により、その端数の合計数（その合計数に1に満たない端数がある場合は切捨てるものとします）に相当する当社の株式を売却し、その端数に応じてその代金を当該株主に交付いたします。

但し、当社が所有する株式会社幸耀の株式772,520株については、株式交換による株式の割当ては行いません。

②株式交換により交付する株式数

当社は、その保有する自己株式968,522株を本株式交換による株式の割当てに充当いたします。

(3) 株式交換比率の算定根拠等

①算定の基礎及び経緯

本株式交換に用いられる株式交換比率算定の公正性を期すため、当社は第三者機関としてエヌエヌコーポレートアドバイザー株式会社を選定し、株式交換比率の算定を依頼しました。

エヌエヌコーポレートアドバイザー株式会社は、当社について市場株価平均法による分析を行い、株式会社幸耀については、類似会社比較法および修正純資産法による分析を行い1株当たり株式価値が算定されました。

両社は、エヌエヌコーポレートアドバイザー株式会社による株式価値算定結果を参考にして協議の結果、本株式交換における株式交換比率について前記のとおり合意いたしました。

これを基に、当社は、本株式交換による株式会社幸耀を完全子会社化することについて、平成19年12月14日開催の取締役会において決議を行ないました。株式会社幸耀は、本株式交換を平成19年12月17日開催予定の取締役会において決議を行い、同日付で両社は株式交換契約書に調印する予定であります。なお、株式会社幸耀においては、本株式交換において株主総会での承認が必要なため、平成20年1月18日開催の臨時株主総会において承認決議を求める予定となっております。

なお、この株式交換比率は、算定の基礎となる諸条件について重大な変更が生じた場合、両社間の協議により変更することがあります。

②算定機関との関係

算定機関であるエヌエヌコーポレートアドバイザー株式会社は、当社および株式会社幸耀の関連当事者に該当いたしません。

(4) 株式交換完全子会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取り扱い

該当事項は有りません。

3. 株式交換当事会社の概要（平成19年9月30日現在）

(1) 商号	東邦薬品株式会社（完全親会社）	株式会社幸耀（完全子会社）
(2) 事業内容	医療用医薬品・検査薬等の卸売、調剤薬局事業	医療用医薬品等の卸売
(3) 設立年月日	昭和23年9月17日	昭和21年4月17日
(4) 本店所在地	東京都世田谷区代沢五丁目2番1号	香川県高松市田村町948番地
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 濱田 矩男	代表取締役社長 西尾 時明
(6) 資本金	10,599百万円	72百万円
(7) 発行済株式数	59,219,061株	1,307,320株
(8) 純資産	78,336百万円	2,035百万円
(9) 総資産	390,518百万円	14,419百万円
(10) 決算期	3月31日	3月31日
(11) 従業員数	5,104名（連結）	295名
(12) 主要取引先	病院・診療所、調剤薬局、ドラッグストア・一般薬局薬店	病院・診療所、調剤薬局
(13) 大株主及び持株比率	田辺製薬株式会社 5.18% 日本トラスト・サービス信託銀行株式会社(信託口) 4.94% 第一三共株式会社 4.24% アステラス製薬株式会社 3.18% 塩野義製薬株式会社 3.18%	東邦薬品株式会社 59.09% 塩野義製薬株式会社 22.59% 岡野 祐二郎 6.54% 大鵬薬品工業株式会社 5.29%
(14) 主要取引銀行	みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行	百十四銀行、香川銀行
(15) 当事会社間の関係等	資本関係	当社は株式会社幸耀の発行済み株式の59.09%を保有しております。
	人的関係	当社の代表取締役1名が、株式会社幸耀の取締役を兼務しております。また、監査役1名が株式会社幸耀の監査役を兼務しております。 当社の従業員2名が株式会社幸耀の取締役に就任しております。 株式会社幸耀代表取締役1名が、東邦薬品株式会社の取締役を兼務しております。
	取引関係	株式会社幸耀は当社より医薬品の供給を受けております。
	関連当事者への該当状況	株式会社幸耀は、当社の連結子会社です。

(16) 最近3年間の業績

決算期	東邦薬品株式会社（完全親会社）			株式会社幸耀（完全子会社）		
	17年3月期	18年3月期	19年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期
売上高(百万円)	603,586	706,488	773,436	38,663	39,359	34,574
営業利益(百万円)	3,415	6,104	9,335	△264	△217	△202
経常利益(百万円)	5,796	8,889	13,104	10	△24	△27
当期純利益(百万円)	3,405	3,612	7,218	△228	△1,432	△464
1株当り当期純利益(円)	72.75	72.26	125.82	△174.73	△1,095.42	△355.22
1株当り配当金(円)	10	10	12	5	—	—
1株当り純資産(円)	323,120	358,416	396,447	2,811	1,882	1,552

4. 株式交換後の状況

(1) 商 号	東邦薬品株式会社
(2) 事 業 内 容	医療用医薬品・検査薬等の卸売、調剤薬局事業
(3) 本 店 所 在 地	東京都世田谷区代沢五丁目2番1号
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 濱田 矩男
(5) 資 本 金	10,599 百万円
(6) 純 資 産	現時点では確定していません。
(7) 総 資 産	現時点では確定していません。
(8) 決 算 期	3月31日
(9) 会 計 処 理 の 概 要	共通支配下の取引のうち少数株主との取引に該当し、のれん代が発生する見込みですが、その金額は現時点では未定です。なお、発生が見込まれるのれん代については、5年間の定額法により償却を行う予定です。

5. 株式交換による業績への影響の見通し

株式会社幸耀は当社の連結会社であり、当社の連結業績に与える影響は軽微です。平成20年3月期の連結業績予想につきましては下記の通りです。

<平成20年3月期の業績予想>

東邦薬品株式会社（連結）

売 上 高	805,000 百万円
営 業 利 益	10,000 百万円
経 常 利 益	14,000 百万円
当期純利益	8,300 百万円

(注) 平成19年11月8日発表の修正業績予想と変更ありません。

<ご参考>

株式会社幸耀の平成20年3月期の業績予想

売 上 高	36,000 百万円
営 業 利 益	93 百万円
経 常 利 益	228 百万円
当期純利益	165 百万円

以 上